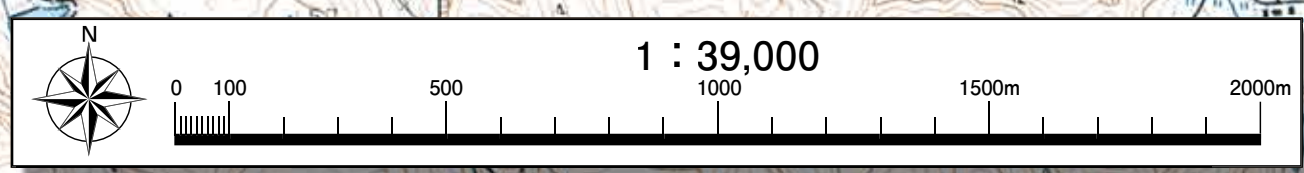


備前市津波ハザードマップ

日生
地域



備前市津波ハザードマップ

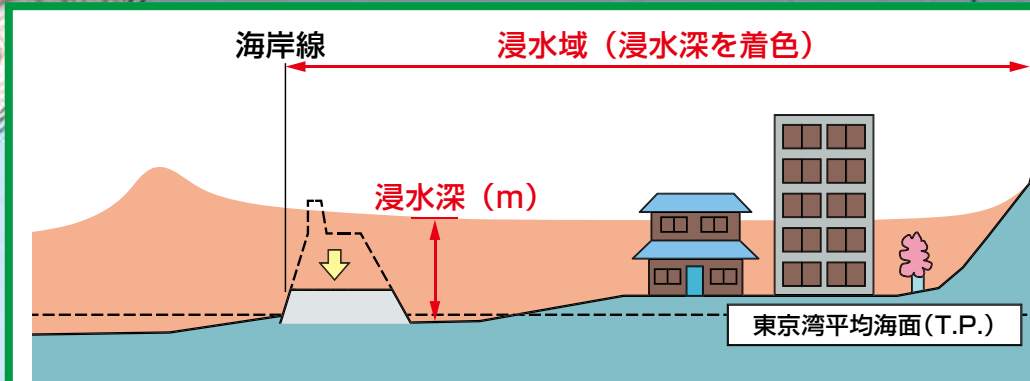
南海トラフの巨大地震は、今世紀前半にも高い確率で発生すると予測されています。
この地震により、激しい揺れのほか、津波による被害も予測されます。
この地図は、岡山県が公表した「南海トラフの巨大地震を想定した津波による浸水区域」に基づいて作成しています。

津波シミュレーションは、次の条件を想定しています。

想定地震	南海トラフの巨大地震が同時発生した場合。(マグニチュード9.0) ※国の「南海トラフの巨大地震モデル検討会」が作成したモデルを準用。
初期水位	大潮の満潮時。(年間で最も潮位の高いとき)
沿岸構造物	防潮堤や河川堤防などが、地震の揺れや液状化による被害を受け、すべて機能しない場合を想定。
津波の到達時間 及び高さ	津波は、地震発生後、約2時間で備前市沿岸に到達すると想定。 その際の最大波高は、2.94mと考えられています。 ※最大波高の数値は、東京湾平均海面(T.P.)からの高さ。

[注意 1] 津波浸水想定区域以外でも浸水する可能性があります。
[注意 2] 実際の浸水は予測よりも深くなる可能性があります。
[注意 3] 他の地震による津波や高潮の浸水域とは一致しません。

<注意>
津波災害の恐れがあるときは、市から避難勧告や避難指示を出しますので、速やかに避難してください。
お年寄りや子どもをはじめとする災害時要援護者のかたは、早めの避難行動をとるようにしましょう。
避難所は全ての災害に対して安全というものではありません。津波浸水想定区域外への避難、または時間的に余裕のない場合は、十分な高さ(浸水想定深さ以上)のある頑丈な建物や高台への避難など、緊急的な避難などを考えましょう。



津波浸水深	
2.0m以上 3.0m未満	
1.0m以上 2.0m未満	
0.3m以上 1.0m未満	
0.01m以上 0.3m未満	

地震(強い揺れ、長時間の揺れ)の対応

落ち着いて身を守る・火の始末・出口の確保

津波警報発表

高台へ避難

揺れがおさまったら状況を確認し、標高が高い場所へ避難する。

津波情報を入力

安全な場所で防災行政用無線、ラジオ、テレビ、携帯電話等から情報を入力する。

自宅または避難所へ移動

津波警報が解除されたら、一時退避した場所から自宅または避難所に移動する。

自宅または避難所での生活

自宅や周辺が安全であれば、自宅で生活し、安全が確認できれば避難所で生活する。

番号	緊急避難地
1	橋越山
2	上山公園
3	南ノ一・南ノ二高台
4	湾頭高台
5	荒神社
6	中日生高台
7	梅灘高台
8	浜山高台
9	深谷高台

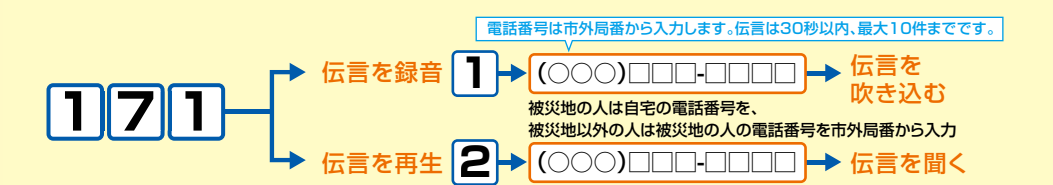
番号	避難所	電話番号 (市外局番0869)
1	三軒屋西コミュニティハウス	☎72-2563
2	日生西小学校	☎72-0050
3	春日神社	☎72-0357
4	西念寺	☎72-0043
5	防災センター	☎72-1101
6	梶谷集会所	
7	スワ南会館	
8	スワ住宅集会所	
9	日生東小学校	☎74-0004
10	寒河コミュニティセンター	☎74-0942
11	西願寺	☎74-0020
12	寒河西コミュニティハウス	☎74-0745
13	大西会館	
14	寒河東コミュニティハウス	☎74-0065
15	福浦峠集会所	
16	鹿久居神社	
17	日生南小学校(頭島)	☎72-1609
18	鴻島集会所	
19	旧大多府小学校	☎72-1678
20	慈雲寺	☎72-2076

わが家の防災メモ				
いざという時あてないために、家族の連絡先を記入し、緊急時の集合場所、避難場所を決めておきましょう。				
名 前	生 年 月 日	血液型	連絡先(勤務先・学校)	電 話 番 号

機 関 名	電 話 番 号	機 関 名	電 話 番 号
備 前 市 役 所	64-3301	ガ ス 会 社	
日 生 総 合 支 所	72-1101	電 力 会 社	
吉 永 総 合 支 所	84-2511	病 院	
東備消防組合消防本部	64-1119		
岡山県備前警察署	63-0110		

凡 例	
	ヘリポート
	市役所・支所・出張所
	警察署・交番・駐在所
	消防署
	病院
	緊急避難地 (津波から一時的に身の安全を確保する場所。)
	避難所 (津波一時退避場所を兼ねる。災害時の避難先及び救援・救護・情報提供の拠点であり、一時的な避難先・生活場所。)

大規模な災害が発生し、被災地への連絡がつかないという状況になった場合、「災害用伝言ダイヤル」が開設されます。一般電話、公衆電話、携帯電話など(一部業者を除く)から利用できます。



※携帯電話により、安否情報を登録・確認する災害用伝言板もあります。

防災情報メール配信サービス

【防災情報メール配信サービス】への接続
下記よりアクセス

- ①[QRコード]からアクセス
携帯電話のカメラ機能の中にある「バーコードリーダー」を起動し、右のQRコードを読み取って下さい。
- ②[URL]からアクセス
パソコン、携帯電話から下記へアクセスしてください。

<http://www.bousai.pref.okayama.jp/bousai/mail.jsp>
【防災情報メール配信サービス】
で配信される情報は次の情報から選ぶことができます。
画面に従い、登録してください。

- 緊急情報 ●地震津波情報 ●注意報・警報 ●雨量観測情報
- 水位観測情報 ●潮位観測情報 ●ダム観測情報 ●天気予報

いつでも どこでも
あなたを守る
防災情報を
お届けします!



非常持出品

1次持出品(災害が発生したときにすぐに持ち出すもの)	
避難後必ず必要になるものを、すぐに持ち出せるようにリュックなどにまとめておきましょう。欲張りすぎると避難時に支障が生じます。	
水・食料	飲料水(水筒)、カンパン、クラッカー、チョコ、缶詰など調理せずに食べられるもの
生活用品	携帯電話、充電器、懐中電灯、ラジオ、電池、ローソク、マッチ、ライター、ナイフ、缶切り、タオル、ちり紙、石けん、毛布、カイロ、寝袋、入れ歯など
衣 類	セーター、ジャンパー、下着1〜2枚、靴下、軍手など
貴重品	現金、預金通帳、印鑑、免許証・保険証のコピー、証書類など
救急薬	体温計、三角巾、消毒薬、傷薬、脱脂綿、包帯、ガーゼ、ばんそうこう、
薬 品	はさみ、家庭常備薬、胃腸薬など
そ の 他	防災ずきん、タオル、ヘルメット、厚手のゴム手袋など
2次持出品(その後の数日間を自活するためのもの)	
災害復旧までの数日間を自足できるように準備しておきましょう。(最低3日分)。	
水・食料	飲料水(1人1日3リットルが目安)・生活用水(ポリ容器)、米、インスタント食品、レトルト食品など簡単な調理で食べられるもの、割り箸、スプーン、コップ、ナイフなど。調理や食事に必要な道具もチェック。
生活用品	食器、洗面用具、防水ビニールシート、ロープ、バケツ、卓上コンロ(ガスボンベ)・固形燃料、携帯トイレ、毛布など
そ の 他	赤ちゃんがいる場合は、粉ミルク、ほ乳びん、ミネラルウォーター、離乳食、紙おむつなど。 お年寄りなど要介助者がいる場合は、担架、看護用品、常備薬、おむつなども用意しましょう。